

2021MFJ 全日本スーパーモト選手権第2戦 HSR 九州参戦レポート

MFJ 全日本スーパーモト S1Open クラス

MERCURYPRODUCTS & Husqvarna 東名横浜 #24 薄井保彦

5月16日 HSR 九州で開催された MFJ 全日本スーパーモト選手権に参戦しました。

九州地方は記録的な早めの梅雨入りで15日の前日練習はレインコンディション。

ダート区間はキャンセルとなりました。

2度目の HSR 九州、コース幅が広くラインが何本も有り、色々試しますが難しいサーキットです。

3本の走行で中古のリアレインはすっかり丸坊主に。フロントも途中で逆履きにしましたがブレーキングで怪しい挙動が出始めます。

なんとか無転倒で練習走行終了。温泉に入って体を休めレース当日に備えます。

翌日目覚めると、やはり雨。



午前中までのフォーマットはダート無しのアナウンスがあります。

前後新品レインに履き替えての公式練習。前日とはグリップが違い攻められますが、タイヤを使い切ってはいけないので途中でスローダウンしてタイヤを冷やしながらラインを確認。

続いて予選タイムアタック。雨は降ったり止んだりで路面はハーフウェット。

前後レインタイヤで走ります。

参加台数が 14 台と少ない為、クリアラップは取りやすいですが全開での周回を重ねてしまうとタイヤを減らしてしまう為、メリハリをつけて 3 回アタック。

1 回目で早々に 5 番手タイムを記録。その後のアタックではタイム更新できないものの、追い抜く選手もいなく 5 番手でタイムアタック終了。

1 時間後にはヒートレースですが、雨は止み路面は徐々に乾きだします。

雨雲レーダーを見ると丁度ヒートレース中に軽く降りそう。タイヤ選択に悩み 5 分ごとに雨雲レーダーを確認して集合 15 分前の決断でリアをスリックに交換。フロントはスリックに変えるのにブレーキローターまで外さないとホイール交換できないのでレインのまま断念。レース中に雨が降れば大チャンスです。



グリッドに並ぶと一人だけ前後レイン、自分がフロントのみレイン、他の選手は全員スリックというタイヤ状況でした。空も明るくなり雨は降らなさそう。フロントもスリックにすればよかったと少し後悔します。



2列目真ん中のグリッドからレーススタート。ウェットパッチが残る中、ラインは限られ1コーナーの混乱で数台に抜かれてしまい順位を落としてしまいます。

そして高速コーナーではスリック相手だとフロントタイヤが逃げ出し思うようにタイムが上がりません。

そんな中シケイン手前のブレーキングで肩に衝撃が。後ろを走っていた川崎選手が止まり切れずに接触転倒。

こちらは衝撃でコーナー曲がれずにグラベルに入ってしまうますが転倒せずにレースに復帰。



前の選手とのタイム差があり、その後順位を上げる事は出来ず 10 位でチェッカーを受けます。



昼休みを挟み、決勝レース。午後もダートはキャンセルのフルターマックレースとなりました。

ヒートレースとは違い4列目からのスタートとなります。



フルターマックになったことにより2周加算の13周でのレースがスタート。



途中2台転倒があり順位は9番手。

前方には地元九州の選手。タイム的にはこちらが速いものの中々抜けずその前の集団は徐々に離れて行ってしまします。

後方とのタイム差を掲示してくれているサインボードは3秒差から表示なしに。前の選手と一騎打ちですがレース後半になるにつれてブロックラインを走られるようになり、何も出来ないまま9位でチェッカー。



なんとかシングルフィニッシュはしましたが、タイムアタックの順位を考えるともっと上を狙えるレースでした。

ただ、このコロナ禍の中レースが開催された事に感謝と最終的にはドライコンディションで気持ちよく九州を走る事が出来て満足しています。

次回は7月11日広島県世羅サーキットでの第3戦に参戦予定です。

引き続き、応援サポートよろしくお願いします。